

ソーシャルキャピタルの視点から見た 都市の安全・安心について

2010年10月8日

第72回全国都市問題会議

同志社大学社会学部 立木 茂雄

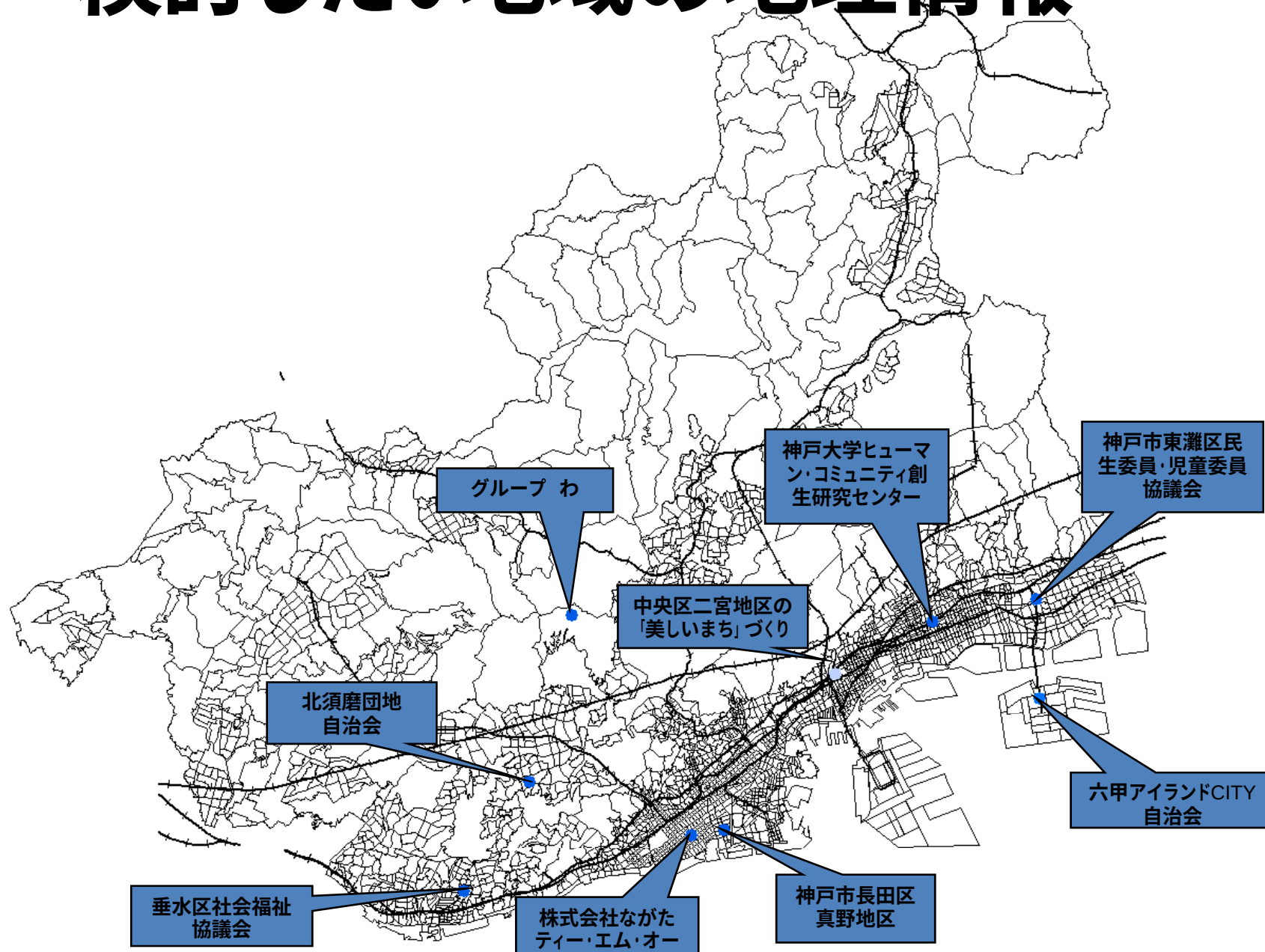
2006年度：ソーシャルキャピタル協働政策研究会（フィールド調査）

2007年度：自治会・管理組合基礎調査

2008年度：自治会・管理組合基礎調査（再調査）

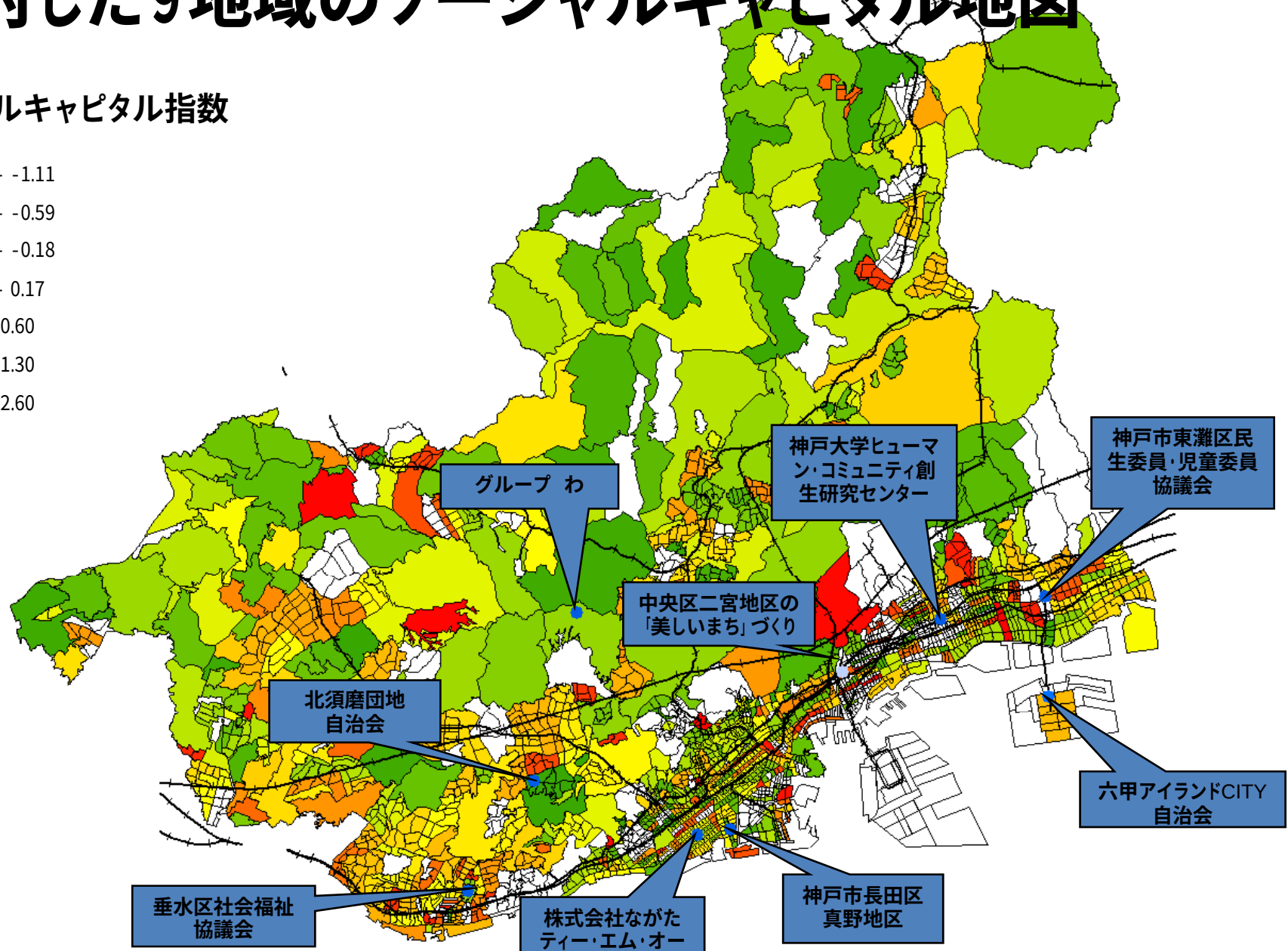
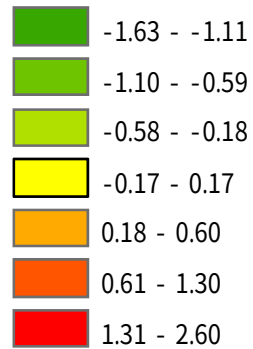
2009年度：神戸市1万人アンケート（役員・住民意識比較）

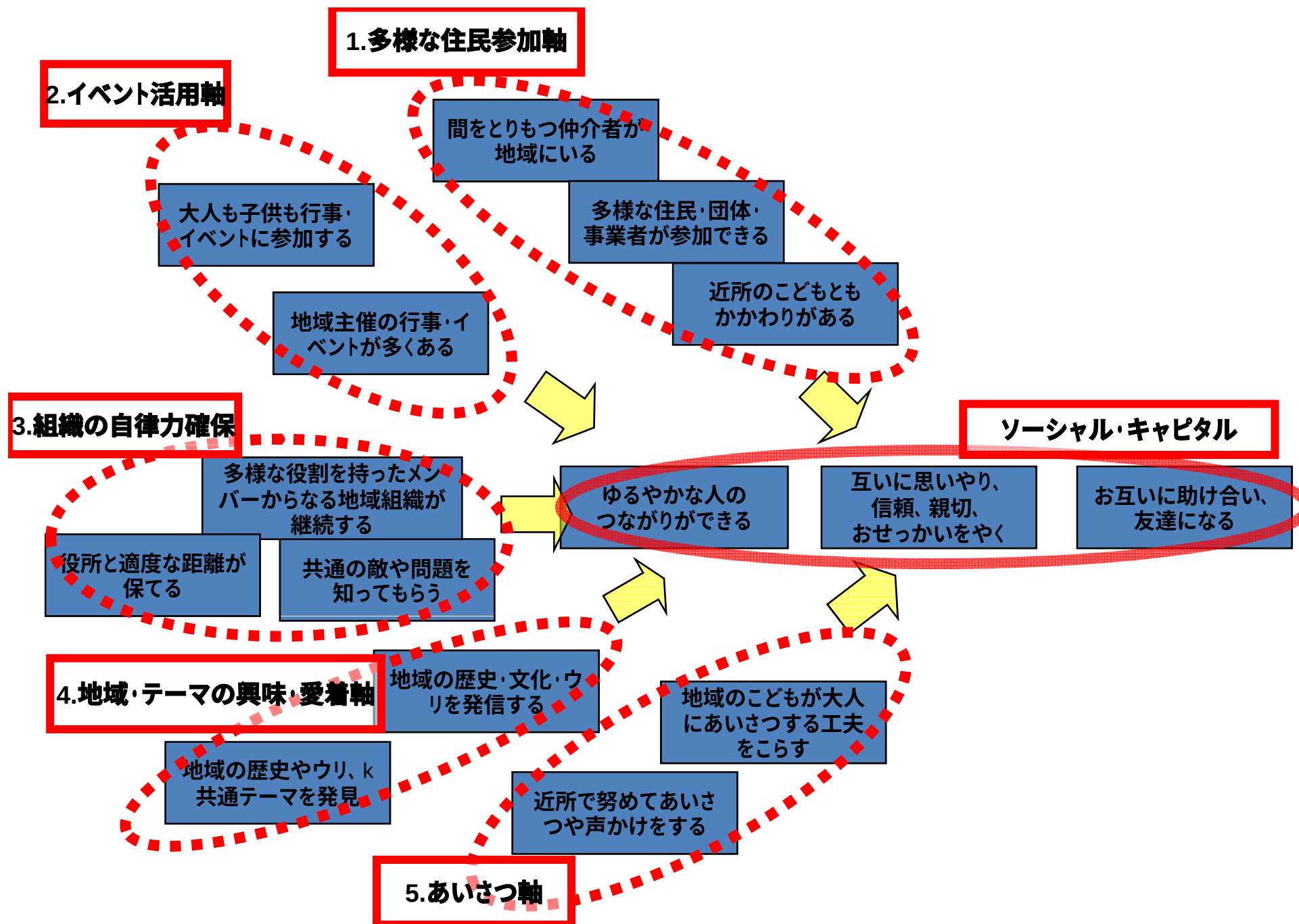
検討した9地域の地理情報



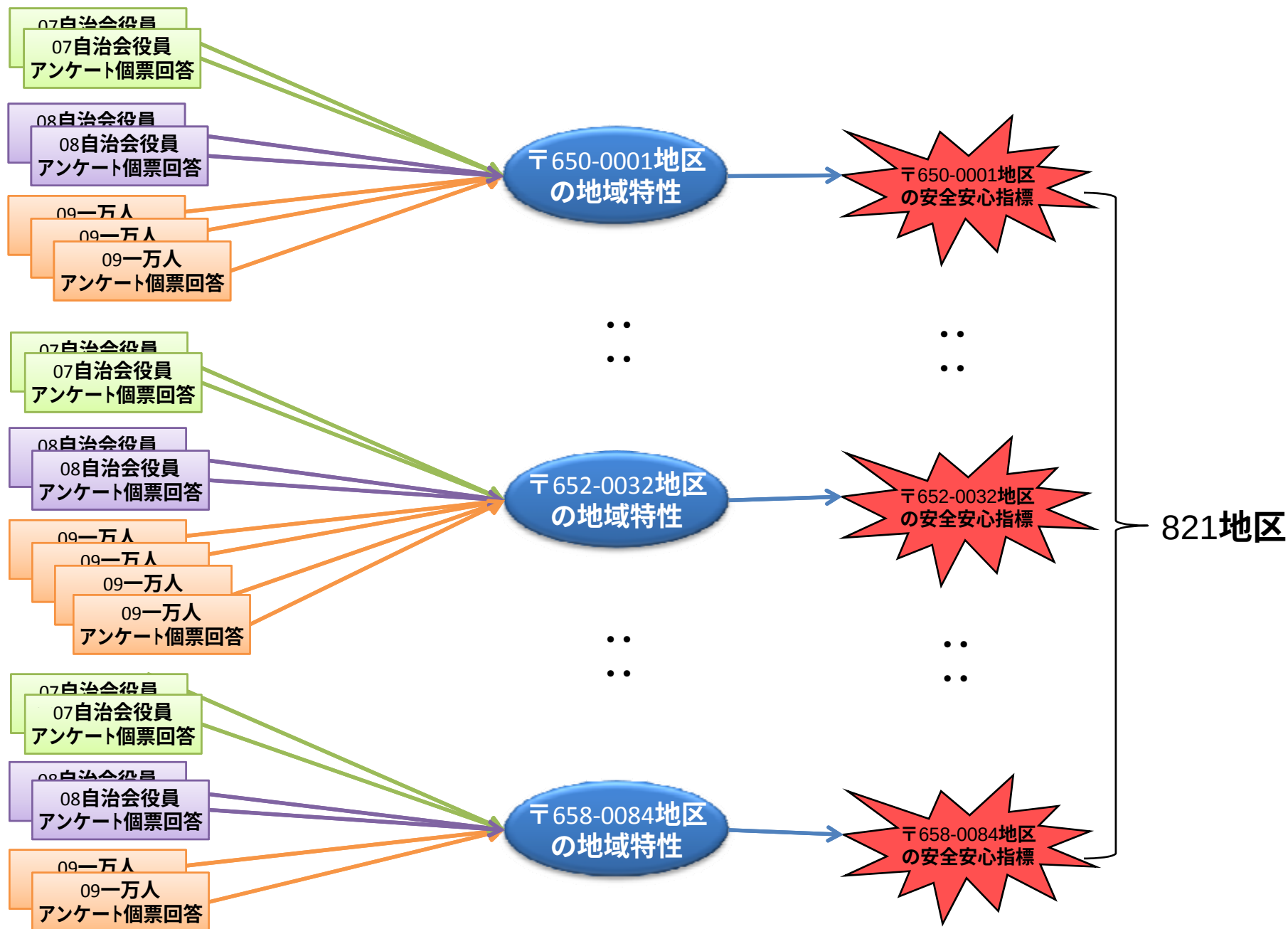
検討した9地域のソーシャルキャピタル地図

ソーシャルキャピタル指数

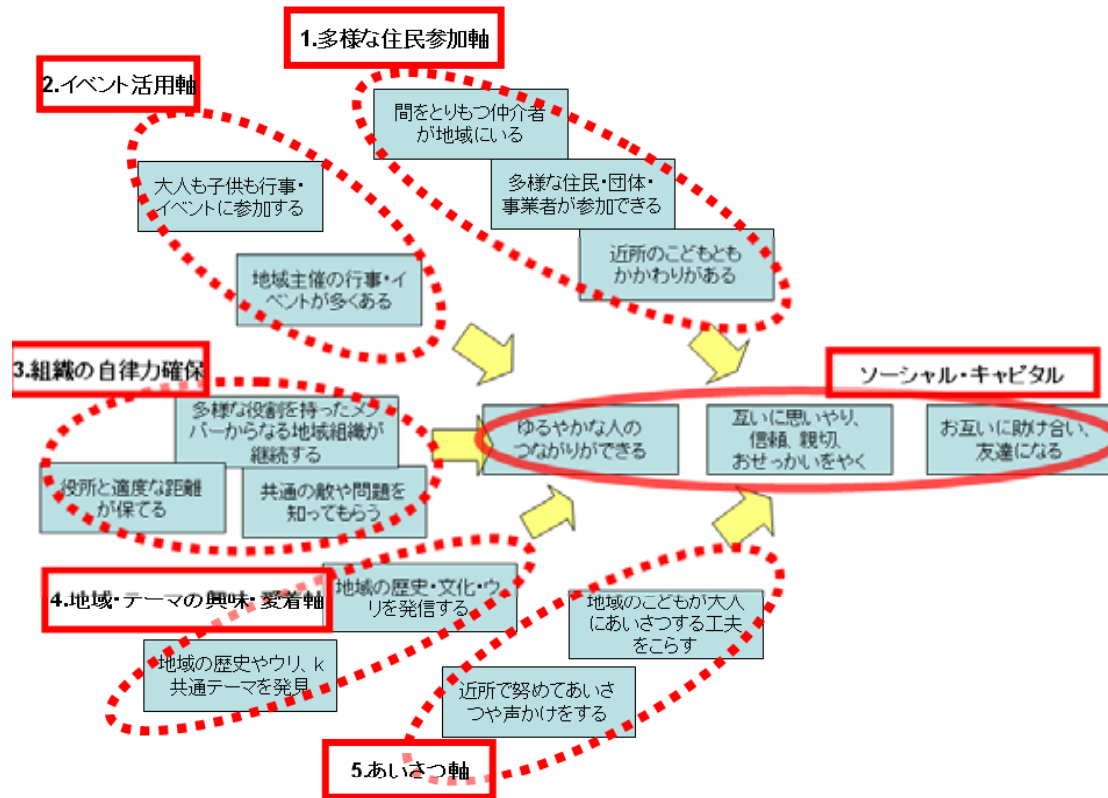




2007年度および2008年度神戸市自治会・管理組合調査での因子分析結果



ソーシャルキャピタルと安全・安心の関係とは？



地域の無作法性

ゴミ散乱

壊れた街灯

中高生喫煙

夜間たむろ

暴走族徘徊

安全・安心感

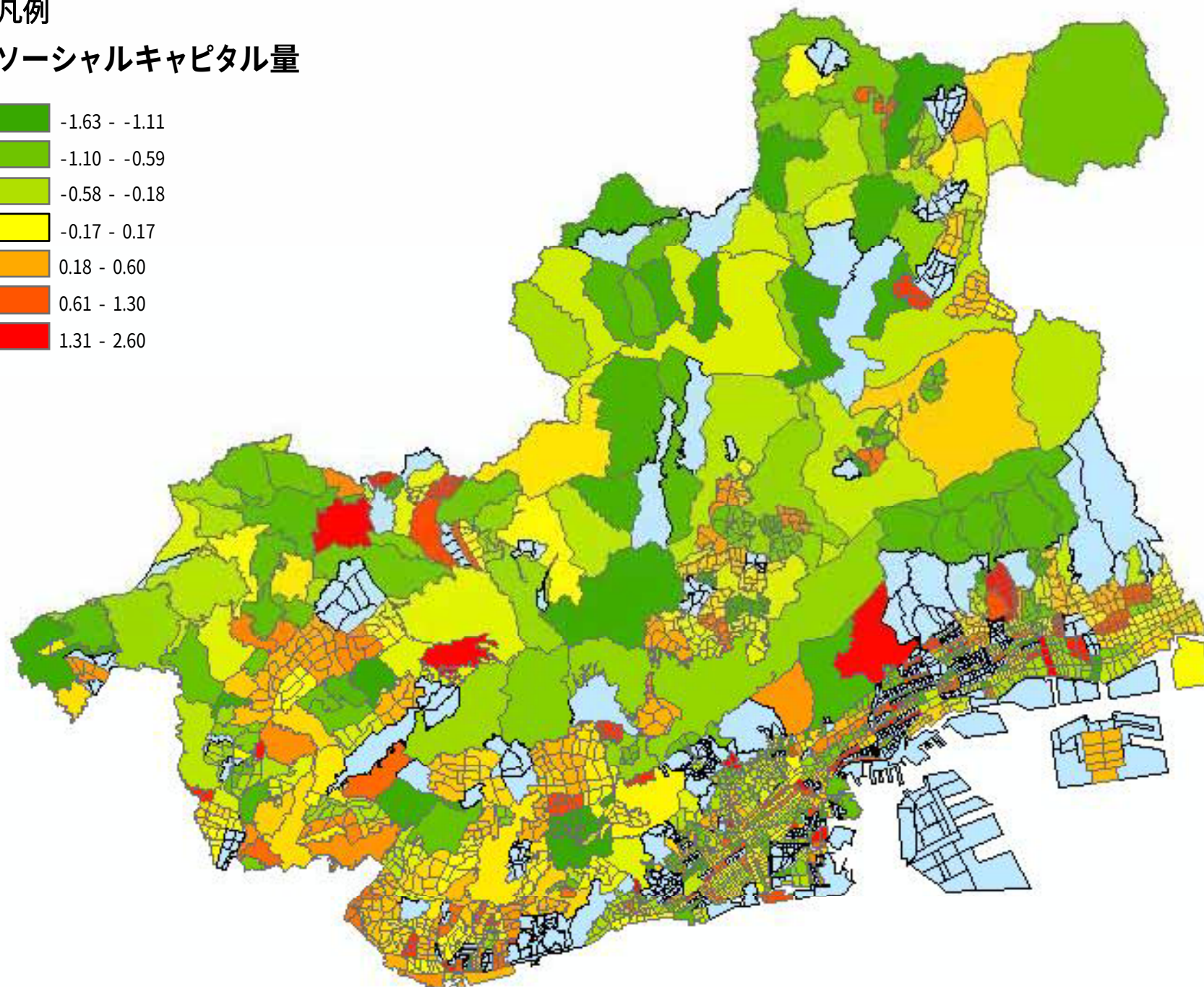
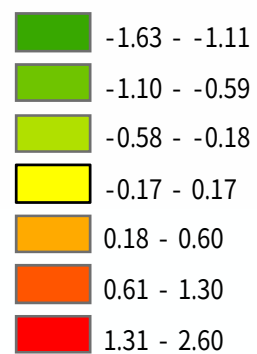
放火・犯罪件数

犯罪リスク

犯罪不安

凡例

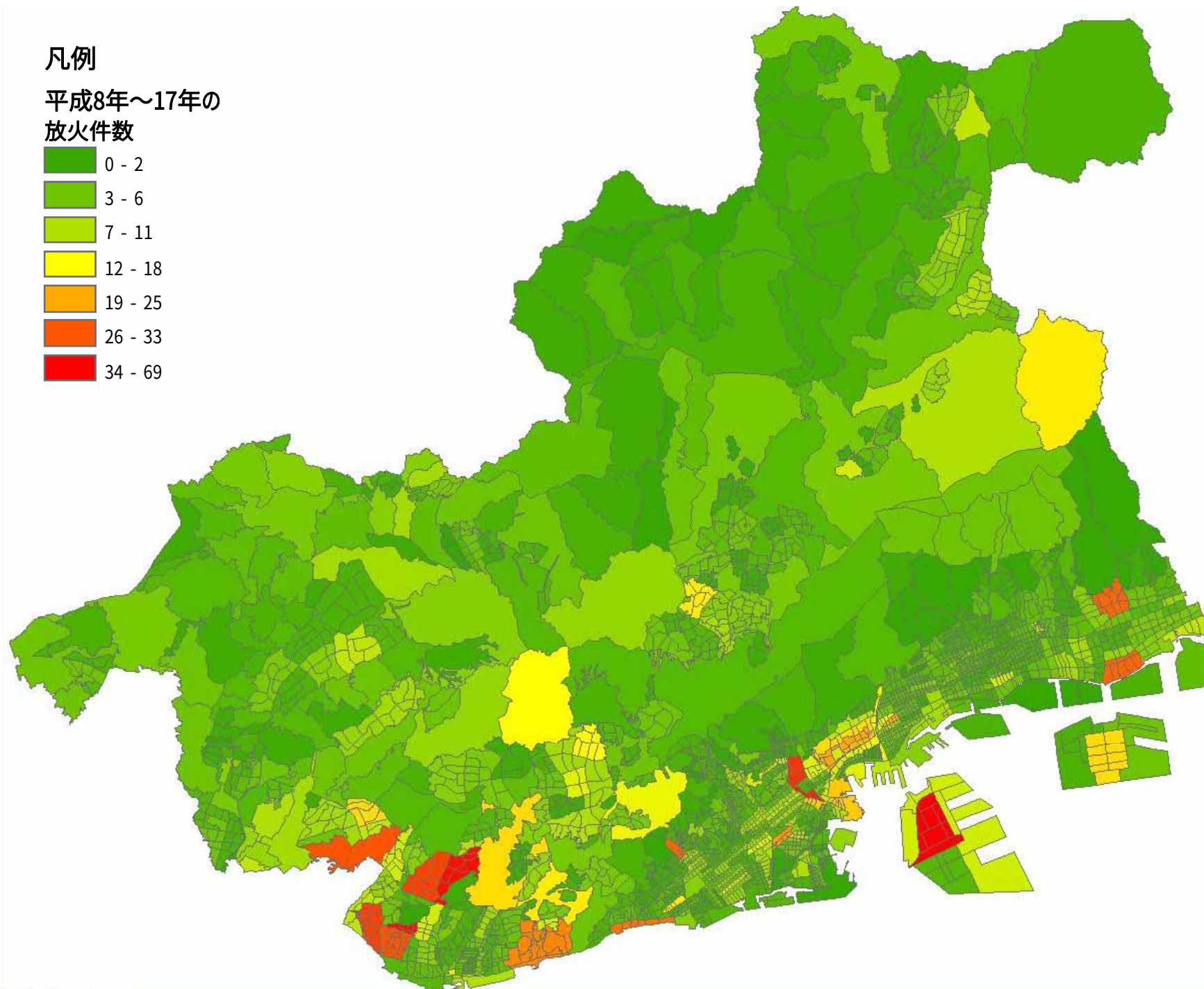
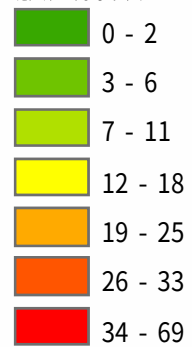
ソーシャルキャピタル量

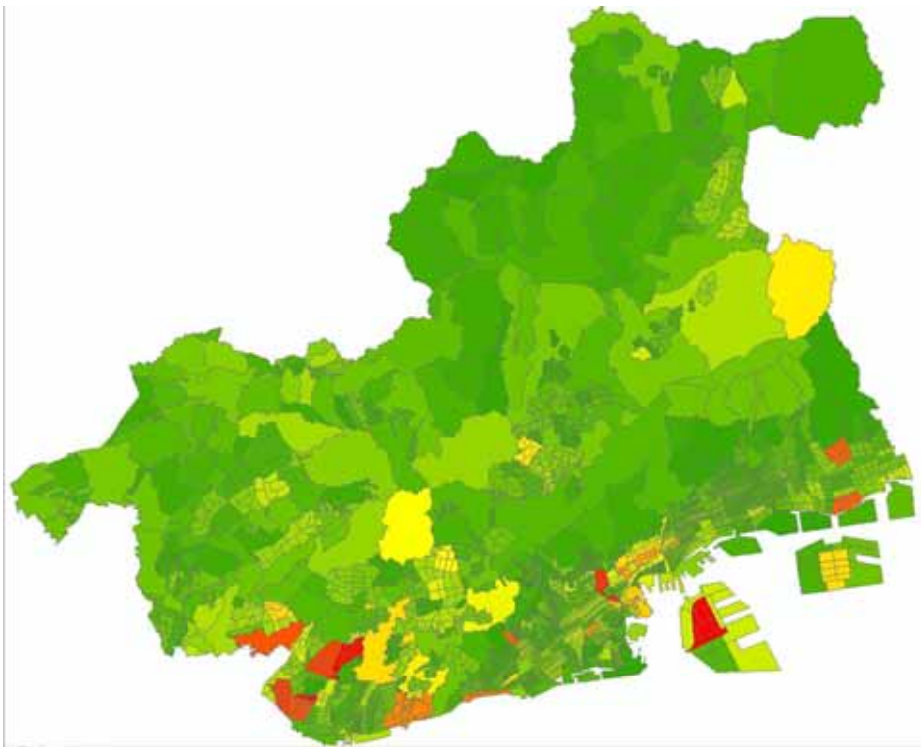


注) 水色部分は回答が得られなかった地域を示している

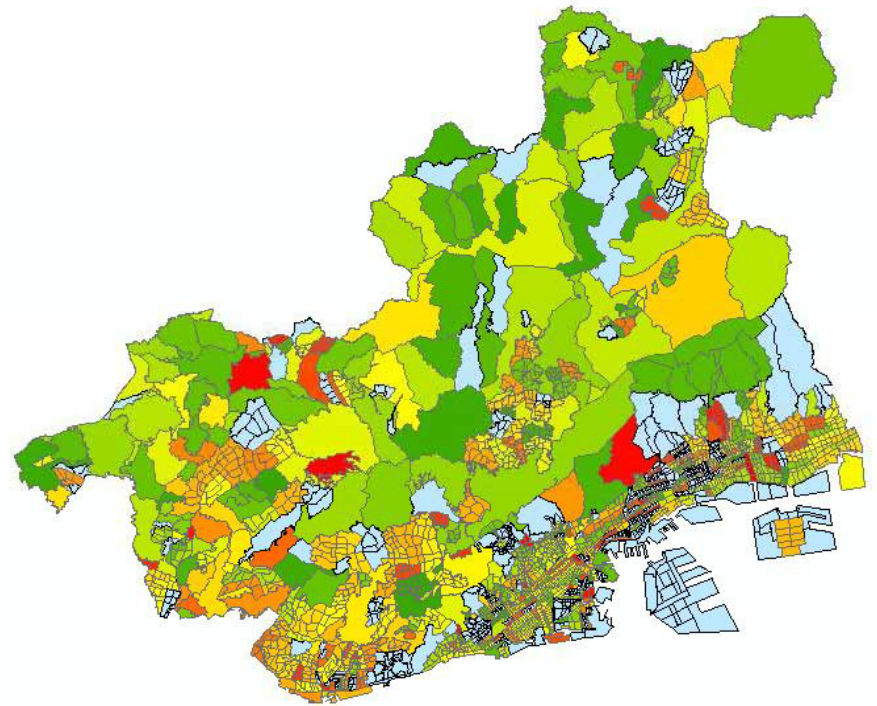
凡例

平成8年～17年の
放火件数



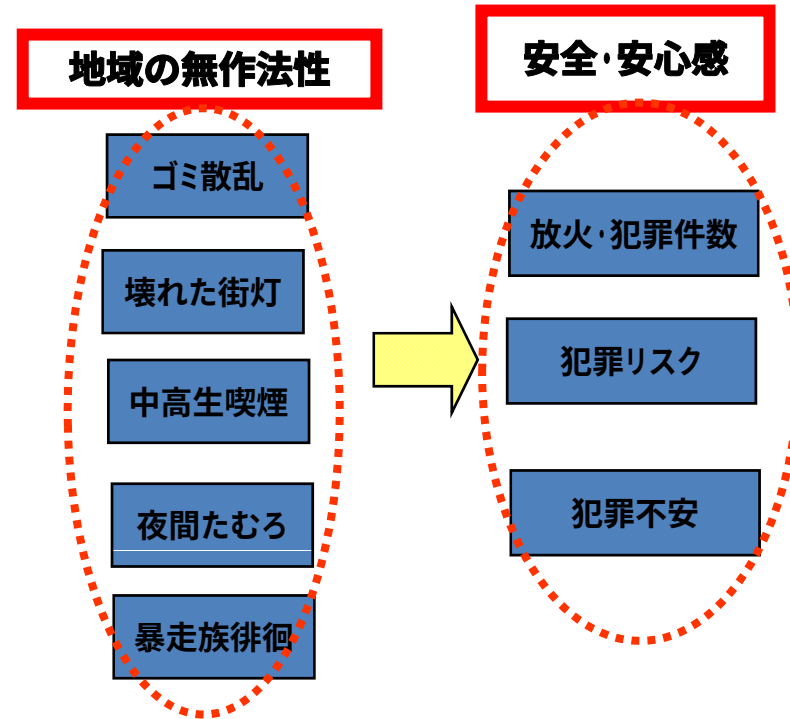


H8年～H17年放火発生マップ

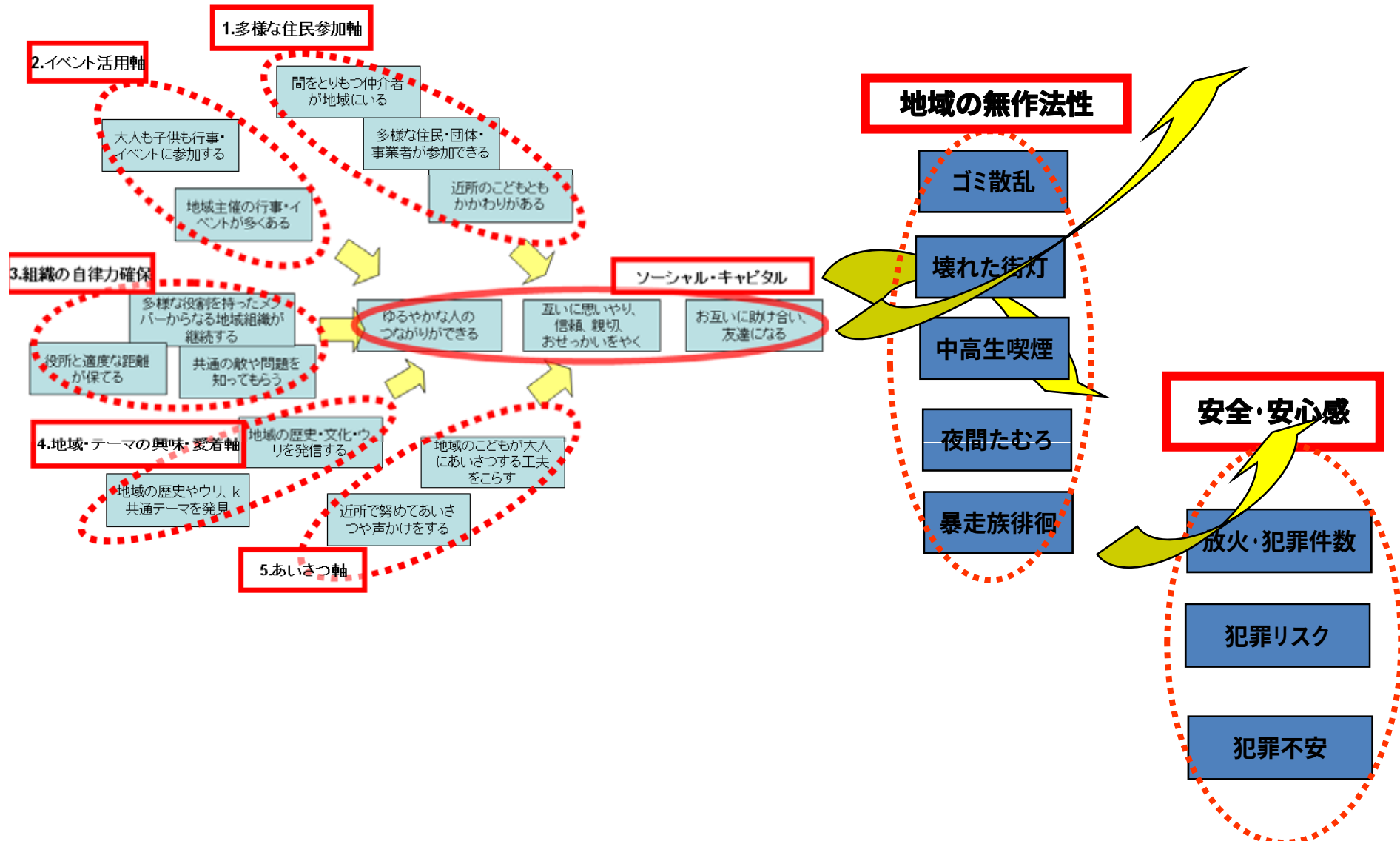


**2008年12月における神戸市内の
ソーシャルキャピタル・マップ**

地域のささいな秩序びん乱 (無作法性) が 住民の安全・安心感に大きな影響を与えていた



ソーシャルキャピタルは秩序びん乱を抑止し、 犯罪に対する安全性や安心感を高めていた



神戸自治会調査(2007・2008) 1万人アンケート(2009年分) 最終モデル (N=850) df=259 χ^2 自乗=870.97 p =0.000 GFI=.70 RMSEA=.055 CFI=.952 NFI=.972

ソーシャルキャピタルが 地域の安全・安心に与える影響

